

平成27年12月2日  
鉄道局 技術企画課 技術開発室

### 「軌間可変技術評価委員会」の開催について

軌間可変電車（フリーゲージトレイン）については、鉄道・運輸機構及びJR九州において、平成26年10月から3モード耐久走行試験を開始しましたが、約3万kmを走行した時点で、スラスト軸受のオイルシールの部分的な欠損及びすべり軸受と車軸の接触部に微細な摩耗が発生するという不具合が発生し、昨年末から耐久走行試験を休止し、調査を行っております。

この不具合の原因推定と対策案について審議いただくため、下記の通り委員会を開催しますので、お知らせします。

#### 軌間可変技術評価委員会委員（敬称略、委員50音順）

委員長	谷 藤 克 也	新潟大学名誉教授
委員	石 田 東 生	筑波大学大学院教授
〃	石 田 弘 明	明星大学教授
〃	大津山 澄 明	大阪産業大学教授
〃	河 村 篤 男	横浜国立大学大学院教授
〃	古 関 隆 章	東京大学大学院教授
〃	島 村 誠	東京大学大学院特任教授
〃	須 田 義 大	東京大学教授
〃	水 間 毅	交通安全環境研究所理事

開催日時 : 平成27年12月4日（金）13:00～

場 所 : 中央合同庁舎3号館 11階 特別会議室

主な議題 : (1) 不具合の原因推定と対策案について  
(2) その他

※ カメラ撮りに関しては冒頭のみ可とします。傍聴は不可とさせていただきます。

ただし、会議終了後、17時から中央合同庁舎3号館5階会見室において記者レクを行います。

なお、委員会の結果については、委員会終了後、取りまとめ次第、国土交通省ホームページに掲載する予定としております。

連絡先：鉄道局技術企画課技術開発室

担当者：衣本、田所

電 話：03-5253-8111（内線40756、40752）

直 通：03-5253-8547

FAX：03-5253-1634